

# け や き



令和8年5月12日  
令和8年度学校だより  
職員紹介号  
龍ヶ崎市立城西中学校  
(文責： )

## 城西中学校「3C」

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

本校では、「支え合い、進んで学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を教育目標とし、生徒一人ひとりの個性と可能性を大切にした教育を推進しているところです。今年度は、「Change (変化)」「Challenge (挑戦)」「Communication (対話)」の三つのCをキーワードに、組織目標である「生徒が主役、教師も一緒に楽しみ、気づき、考える」の実現に努めてまいります。

保護者、地域の方々との信頼関係を築き、社会全体で子どもたちを育む「地域とともにある学校」を充実させ、教職員一同子どもたちの成長を全力で支えてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 令和8年度 職員紹介

氏名	担当等	教科等	氏名	担当等	教科等
	校長			3年副担任	社会
	教頭			3年副担任	保健体育
	教務主任	技術 弓道部副顧問		ユニバーサル1組	英語 バスケットボール部顧問
	1学年主任	国語 柔道部・剣道部副顧問		ユニバーサル2組	保健体育 男子ソフトテニス部顧問
	1年1組	音楽 吹奏楽部顧問		ユニバーサル3組	数学 弓道部顧問
	1年2組	数学 柔道部顧問		たんぽぽ	美術 美術部顧問
	1年3組	社会 卓球部顧問			新規採用教員指導員
	1年副担任	英語 美術部副顧問			養護教諭
	1年副担任	理科			養護教諭
	2学年主任	英語 卓球部副顧問			学校事務
	2年1組	保健体育 女子バスケットボール部顧問			学校図書館司書
	2年2組	国語 女子ソフトテニス部顧問			学校用務手
	2年3組	理科 剣道部顧問			学校用務手
	2年副担任	社会 ソフトテニス部副顧問			龍の子さわやか相談員
	2年副担任	家庭			校内フリースクール相談員
	3学年主任	理科 男子バスケットボール部顧問			日本語支援員
	3年1組	国語 サッカー一部副顧問			部活動指導員
	3年2組	数学 サッカー一部顧問			A L T
	3年副担任	美術			スクールカウンセラー

茨城県学校教育推進の柱

- 1 確かな学力を育む教育の推進 2 豊かな心を育む教育の推進 3 健やかな体を育む教育の推進  
4 時代の変化やグローバル社会に対応できる教育の推進 5 自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

龍ヶ崎市の教育目標

知性に富み、心身共に健康で意志の強い調和のとれた人間形成を目指して一人ひとりを見つめる教育を進める  
◇龍ヶ崎市学校教育基本方針「一人ひとりの夢や希望を育み、生きる力が身につく教育の推進」

城西中学校区教育目標

夢や希望の実現に向けて自ら課題を発見し、自ら解決できる児童生徒の育成  
〈城西中学校区の重点〉 自分の思いや考えを伝え合う多様な表現力の育成 ～探究的な学びを通して～  
○ 文章や資料、図や表などを適切に読み取る力を育成する。(読む力・聞く力)  
○ 情報を整理・関連付けて考えを深める力を育成する。(読む力・書く力)  
○ 根拠を明確にして自分の考えを伝え合う力を育成する。(話す力・書く力)

学校教育目標『**支え合い、進んで学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成**』

目指す学校像

- ・共に学び合い深め合う学校
- ・安心して生活できる学校
- ・心身共に成長できる学校

目指す生徒像

- ・困難に直面してもたくましく生きる生徒
- ・正しく判断し 自ら行動する生徒
- ・仲間と力を合わせ 課題を解決する生徒

目指す教師像

- ・情熱あふれる教師
- ・生徒に寄り添う教師
- ・学び続ける教師

《組織目標》生徒が主役、教師も一緒に楽しみ、気づき、考える。

たくましい生徒

1 基本的な生活習慣の確立

- 生活習慣の確立
- ・相手に伝わるあいさつの励行
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」

2 健康・安全意識の向上

- 養護教諭や専門家による保健教育の充実
- ・喫煙・飲酒・薬物等乱用防止教育
- ・性(生)に関する講演会
- ・食育、情報教育等の特別授業
- 危機回避能力の育成

3 体育的活動の充実

- 保健体育の授業における運動量確保
- 運動習慣の形成

- ・体力テストA+B 前年比+5%
- ・生徒の生活リズムの確立 85%

主体的に学び続ける生徒

1 学力の向上

- 探究的な学びの充実
- ・対話的活動と表現の充実
- ・学びの深まりを促す振り返り
- ・学習課題の工夫
- ・授業のマネジメント
- 協働的な学びの推進
- ・ICT サポートスタッフとの連携
- ・STEAM教育の推進

2 小中一貫教育の推進

- 9年間の系統的な学びの実践
- 龍の子人づくり学習の共通実践を通じた生徒の表現力育成

- ・生徒が自分の目標の実現に向けて、学校生活が充実 80%
- ・生徒が自分の考えを伝えられる 80%

心豊かな生徒

1 各種交流による望ましい人間関係づくり

- 自己有用感の涵養
- ・自己決定の機会の創出
- 特別活動の充実
- ・責任感、主体性の育成
- 道徳の授業を核とした心の教育の充実

2 活力ある学校づくり

- シビックプライドの醸成
- ・ホッププロジェクト2026
- ・地域活動への参加推進
- 関係機関との連携
- ・相談員、連絡員、SC等と連携した生徒支援体制の強化

- ・よい人間関係を築けている 80%
- ・学校に組織的対応力がある 90%

〈龍の子人づくり学習の推進〉ゆめ学習・みらい学習の充実

- ・小学校や地域とのつながりを意識した教育活動の推進
- ・目的を明確にした体験活動の実施
- ・保護者や地域へ向けた龍の子人づくり学習の情報発信
- ・龍の子人づくりノートによる成果の蓄積

〈働き方改革〉

- ・勤務時間管理の徹底、勤務時間超過原因の把握
- ・日課表の見直し等、教育課程の工夫
- ・ICT環境による公務の効率化
- ・部活動の地域展開(休日実施)